

別紙2 提出資料の書式と記載事項

次項以降の記載事項を自由書式で記載した資料を添付して下さい。

以下のケースについて、それぞれ作成願います。

システム構成

- 共通基盤（インターネット回線、N/W装置、セキュリティ装置を共有する）
- 共通基盤（インターネット回線、N/W装置、セキュリティ装置を共有しない）
- クラウド利用
- その他の案

スケジュール

- 令和2年度機能改修とシステム構築を同時実施
- 令和2年度機能改修後にシステム構築を実施
- 連携処理をシステム構築時に改修
- 連携処理を令和6年頃のPMDAウェブサイトのソフトウェア更新時に改修

1. システム構成（案）

- ① システム構成図
- ② H/W一覧（サポート期限を記載）
- ③ S/W一覧（サポート期限を記載）
- ④ 改善目標を達成するためのポイント
- ⑤ 削減が可能となるハードウェア、ソフトウェア、回線
- ⑥ 運用管理の実現方法
- ⑦ 当構成案のメリット/デメリット

2. スケジュール（案）

- ① システムのライフサイクル（5年間の運用期間、ハードウェア及びソフトウェアの更改、アプリケーション改修）を示したスケジュール図
- ② システム構築及び改修時の作業工程とマイルストーンを示したスケジュール図（複数回発生する場合は発生回数分作成）

3. 概算費用の見積り

買取及びリースの2パターンをご提示ください。

- ① 初期費用
 - (ア)構築作業費用
 - (イ)アプリケーション改修費用
 - (ウ)ハードウェア費用（買取）

- (エ) ソフトウェア・ライセンス費用（買取）
- (オ) データセンタ初期費用
- ② ランニング費用（構築期間及び運用期間 60 ヶ月分）
 - (ア) ハードウェア費用（リース）
 - (イ) ソフトウェア・ライセンス費用（サブスクリプション）
 - (ウ) ハードウェア保守費用
 - (エ) ソフトウェア保守費用
 - (オ) データセンタ月額費用
 - (カ) 回線費用
- ③ 撤去及び現状復帰費用

4. 前提条件

- ① 見積りの前提条件

5. 想定されるリスク

リスク及びリスク軽減又は回避できる有効な方法や効率的に行うための工夫を記載して下さい。

- ① 本調達のリスク
- ② 並行して行われる令和 2 年度機能改修に伴うリスク
- ③ 連携処理の見直しに伴うリスク
- ④ その他のリスク

6. 調達の単位や方法の提案

- ① システム構築の調達案（各調達の範囲、調達時期、理由）
- ② 運用支援の調達案（情報提供システムと PMDA ウェブサイトの運用支援の調達の分離の要否、期間、理由）

7. 費用削減の提案

- ① その他の費用削減案

8. その他の提案

- ① その他の提案

9. 成果物

- ① システム構築の調達仕様書に記載を推奨する成果物の名称と概要
- ② 次期システムの構築時にかかる工数と費用を含めたトータルコストを削減するための考慮事項

10. 機能要件及び非機能要件

- ① システム構築の調達仕様書に記載を推奨する機能要件及び非機能要件とその意図

11. プロファイル

- ① 会社名、組織名、担当者名、連絡先 (Email/電話番号)